

ご支援、ご協力、ありがとうございました

第21回 全国スポーツ・レクリエーション祭



第27回マキノ健康栗マラソン大会

10/19

19日に秋晴れのもと、第27回マキノ健康栗マラソン大会をマキノピックランド、知内川サイクリングロードからメタセコイア並木他をコースに1,736人の選手をお迎えし、無事終了いたしました。

また、ゲストに北京オリンピック日本代表の福士選手をお招きし、大会は大いに盛り上りました。



トランポリンシャトル競技

10/19~20



北は北海道から南は九州宮崎県の38都道府県の代表選手266人が参加され熱戦が繰り広げられ

ました。大会初日の昼休みには、北京オリンピック日本代表の上山選手によるデモンストレーションがあり、世界の技のすばらしさを目の当たりにし、会場内の観客からもどよめきがおきていました。

また、大会2日目には、新旭養護学校の児童生徒に、練習の成果を披露していただきました。大会2日間とも多くの声援が体育館内に響いていました。

大会結果は、地元高島市から参加された「チームよえもんくん」と「チーム高島」の2チームは残念ながら、予選で敗退となりましたが、その他、滋賀県の参加チーム「shiga otsu base」が見事決勝トーナメントに進み、5位に入賞されました。

市民スポーツ課

□(32)4459

高島トレイルフェスティバル

10/18~20

上位入賞市内参加者の結果（敬称略）

【10Km中学生男子】

- ▼ 2位・谷口 龍樹
- ▼ 3位・前川 理明
- ▼ 4位・谷口 圭汰

【10Km中学生女子】

- ▼ 1位・末永 花梨
- ▼ 4位・山腰 美香

【10Km高校生以上男子】

- ▼ 18位・古本 祐也
- ▼ 22位・岡本 風馬
- ▼ 24位・山下 通

【10Km高校生以上女子】

- ▼ 18位・山本 清美
- ▼ 53位・杏田 千秋
- ▼ 64位・新井亜矢子

【ハーフマラソン男子】

- ▼ 37位・古谷 浩典
- ▼ 52位・井上 将行
- ▼ 76位・松本 和哉

【ハーフマラソン女子】

- ▼ 31位・鳥居 早苗
- ▼ 35位・末永 仁恵
- ▼ 82位・田邊久美子

市民スポーツ課

□(32)4459

元気 生活 応援します！

いきいき
シリーズ 28

「高齢者虐待？」と感じたら、 まず相談ください！

平成18年4月に「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」が施行されています。この法律では、高齢者虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合の通報窓口は市町村となっています。高島市では、地域包括支援センターや長寿介護課、各支所保健センターおよび本庁社会福祉課・健康推進課などがその窓口です。通報があると、事実確認を行い、高齢者・養護者の支援、生命ま

たは身体に重大な危険が生じる恐れがあるときの一時保護など、行政、介護、福祉、医療、司法の関係者、機関と連携して対応しています。虐待というと「暴力をふるわれている」ことをイメージしがちですが、介護・世話の放棄、年金・財産を勝手に使う経済的虐待、言葉の暴力などの心理的虐待も、これにあたります。虐待は、人としての尊厳を踏みにじる重大な権利侵害です。「虐待かな？」と感じた時は、一

夜間・休日は高島市役所
□(25)8000
地域包括支援センター
□(22)0193

人で抱え込まず、放置しないで、まとめて相談ください。相談内容や、秘密は固く守られます。ちょっととした気遣いが、虐待の未然防止と養護者の支援につながります。

平成19年度養護者による高齢者虐待の状況

	全 国	滋 賀 県	高 島 市
相談・通報受理件数	19,971	315	7
虐待と判断された件数	13,273	221	7
内			
身体的虐待	8,461	114	3
介護、世話の放棄	3,717	81	0
心理的虐待	5,089	85	2
性的虐待	96	0	0
経済的虐待	3,426	69	2

介護予防教室 元気カレッジ 12月の予定

みんなで元気づくりに取り組む教室です。

①ちょっと気になる尿失禁予防

- 1日（月）マキノ健康福祉センター
- 5日（金）やすらぎ荘（新旭）
- 8日（月）今津保健センター
- 22日（月）高島保健センター

②めざせ！健口長寿（お口の健康づくり）

- 15日（月）安曇川保健センター

▼時 間 10時～12時

▼申 込 不要

▼対 象 65歳以上の方

▼参加費 無料

▼持ち物 お茶・タオル、②は普段使っている歯ブラシ・コップも

■地域包括支援センター

または

NPO法人どろんこ

□(20)2301

家族介護教室 12月の予定

介護している方や、介護に関心のある方の教室です。介護している仲間といろんな工夫を学びましょう。悩みながら介護されている方は、ぜひご参加ください。

▼テーマ 「お薬の管理」

▼日 時 防災無線放送でお知らせします。

▼場 所 今津保健センター

▼参加費 無料（昼食代実費負担）

■地域包括支援センター



市民のための 認知症サポーター養成講座

今津保健センター（9月25日）

認知症についての基礎知識を学び、認知症を抱えた方や家族の気持ちを想像しながら、自分たちができるを考えました。